

S-Netへの植物標本の登録 帯広百年記念館の事例

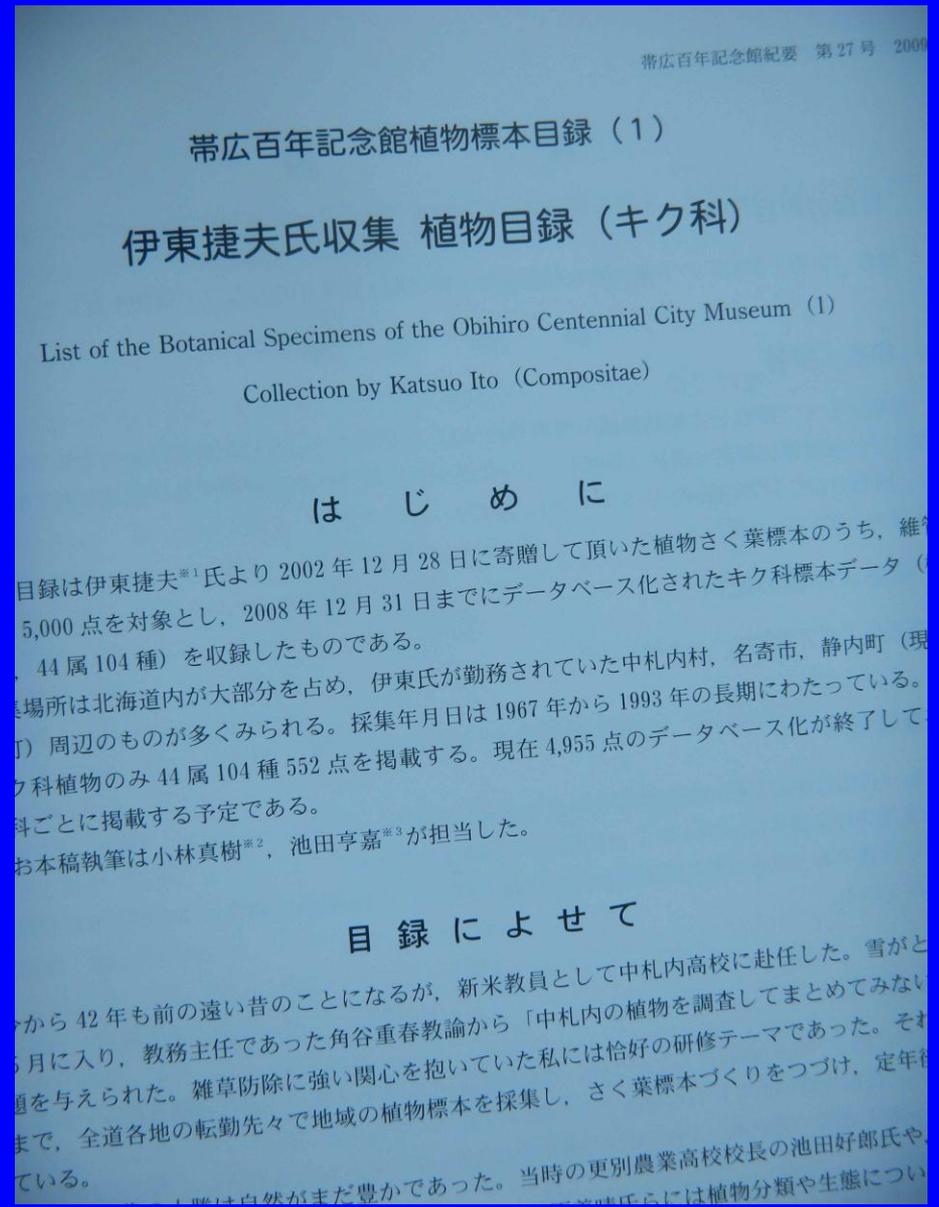
持田 誠



帯広市開基100年を記念して1982年開館。帯広市立の総合博物館である一方、十勝圏広域複合施設の位置づけがあり、十勝圏町村の教育委員会が加盟する帯広百年記念館運営連絡協議会の下、十勝地方全域を対象に事業展開をする。登録博物館。日本博物館協会加盟(再加盟)。

帯広百年記念館の標本

- 自然史系収蔵標本は主に植物、昆虫、鳥類、哺乳類、両生類。
- 植物標本は維管束植物約12000点を収蔵。開館以前の十勝郷土資料室時代に寄贈された市民標本と、開館後に伊東捷夫氏により採集された標本が主要なコレクションとなっている。
- 職員配置の関係から、隣接する帯広市児童会館所蔵の旧十勝郷土資料室関係植物標本も一体的に管理。
- 自然史担当学芸員は鳥類・哺乳類1名、昆虫1名で、植物は囑託職員により管理。
- Index Herbariumへの登録はなし。標本目録(カタログ)は未発行で、伊東コレクションのみ紀要にて目録を順次掲載中。



標本管理

- 標本目録はエクセルデータとファイルメーカーの併用により管理。

植物No.	標本No.	分類No.	科名	学名	和名	採集場所	採集年月日	備考1
p1936			ヤナギ科	<i>Salix sachalinensis Fr.</i>	オノエヤナギ	温根塘事業区10	1932.10.7	春藤要作
p1937			カエデ科	<i>Acer diabolicum Blume ex</i>	カジカエデ	温根塘事業区10	1932.10.7	春藤要作
p1938			イネ科	<i>Sasamorpha borealis</i>	スズタケ	温根塘事業区25	1932.10.23	春藤要作
p1972			イネ科	<i>Sasamorpha borealis</i>	スズタケ	温根塘事業区25	1951.10.23	春藤要作
p1973			カバノキ科	<i>Alnus japonica (Thunb.)</i>	ハンノキ	温根塘事業区11	1932.10.11	春藤要作
p1974			ニシキギ科	<i>Euonymus macropterus</i>	ヒロハノツリバナ	温根塘事業区11	1932.10.17	春藤要作
p1975			カエデ科	<i>Acer Mono Maxim. subsp.</i>	エゾイタヤ	温根塘事業区13	1932.10.13	春藤要作
p1976			ヤナギ科	<i>Salix Bakko Kimura</i>	ヤマネコヤナギ	温根塘事業区11	1932.10.13	春藤要作
p1977			ニレ科	<i>Ulmus Davidiana Planchon</i>	ハルニレ	温根塘事業区3	1932.10.17	春藤要作
p1978			ヒカゲノカズラ科	<i>Lycopodium obscurum L.</i>	マンネンスギ	温根塘事業区7	1932.10.25	春藤要作
p1979			ガンコウラン科	<i>Empetrum nigrum L. var.</i>	ガンコウラン	温根塘事業区11	1932.10.15	春藤要作
p1980			バラ科	<i>Rubus phoenicolasius</i>	エビガライチゴ	温根塘事業区10	1932.10.12	春藤要作
p1981			ヒノキ科	<i>Juniperus rigida Sieb. et</i>	ハイネズ	温根塘事業区51	1932.10.12	春藤要作
p1982			ツツジ科	<i>Menziesia pentandra</i>	コヨウラクツツジ	温根塘事業区51	1932.10.13	春藤要作
p1983			バラ科	<i>Rubus parvifolius L.</i>	ナワシロイチゴ	温根塘事業区10	1932.10.13	春藤要作
p1984			ツツジ科	<i>Vaccinium Oxycoccus L.</i>	ツルコケモモ	温根塘事業区51	1932.10.13	春藤要作
p1985			ツツジ科	<i>Vaccinium Vitis-Idaea L.</i>	コケモモ	温根塘事業区51	1932.10.13	春藤要作
p1986			ユキノシタ科	<i>Ribes sachalinense (Fr.)</i>	トガスグリ	温根塘事業区11	1932.10.17	春藤要作
p1987			カバノキ科	<i>Betula Ermmii Cham.</i>	ダケカンバ	温根塘事業区10	1932.10.12	春藤要作
p1988			ミズキ科	<i>Cornus controversa</i>	ミズキ	温根塘事業区25	1932.10.12	春藤要作
p1989			ツツジ科	<i>Ledum palustre L. subsp.</i>	イソツツジ	温根塘事業区51	1932.10.12	春藤要作
p2134			イネ科	<i>Sasamorpha borealis</i>	スズタケ	温根塘事業区25	1932.10.23	春藤要作
p3000			タヌキモ科		タヌキモS. P	根室。温根塘事業区51	1932.10.13	春藤要作



	A	G	H	I	J	K	L	M	N	
1	MOCHIDA	採集地日本語	Note	Latitude	Altitude (m)	Species name	ラベル	和名	Family name	科名
10	1120	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園美術館駐車場		N42.54, E143.11	50-60	Betula platyphylla Sukaczew var. japonica (Miq.) H.Hara		シラカンバ	Betulaceae	カバノ
11	1120	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園美術館駐車場		N42.54, E143.11	50-60	Betula platyphylla Sukaczew var. japonica (Miq.) H.Hara		シラカンバ	Betulaceae	カバノ
12	1120	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園美術館駐車場		N42.54, E143.11	50-60	Betula platyphylla Sukaczew var. japonica (Miq.) H.Hara		シラカンバ	Betulaceae	カバノ
13	1121	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園美術館入り口坂下		N42.54, E143.11	50-60	Alnus japonica (Thunb.) Steud.		ハンノキ	Betulaceae	カバノ
14	1121	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園美術館入り口坂下		N42.54, E143.11	50-60	Alnus japonica (Thunb.) Steud.		ハンノキ	Betulaceae	カバノ
15	1122	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、帯広八千代道路 緑ヶ丘交差点付近		N42.54, E143.11	50-60	Alnus hirsuta (Spach) Turcz. ex Rupr. var. hirsuta		ケヤマハンノキ	Betulaceae	カバノ
16	1122	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、帯広八千代道路 緑ヶ丘交差点付近		N42.54, E143.11	50-60	Alnus hirsuta (Spach) Turcz. ex Rupr. var. hirsuta		ケヤマハンノキ	Betulaceae	カバノ
17	1122	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、帯広八千代道路 緑ヶ丘交差点付近		N42.54, E143.11	50-60	Alnus hirsuta (Spach) Turcz. ex Rupr. var. hirsuta		ケヤマハンノキ	Betulaceae	カバノ
18	1123	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園十勝池辺、記念館正面		N42.54, E143.11	50-60	Alnus japonica (Thunb.) Steud. var. arguta (Regel) Callier		ヤチハンノキ	Betulaceae	カバノ
19	1124	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、帯広八千代道路 野草園土手		N42.54, E143.11	50-60	Adonis ramosa Franch.		フクジュソウ	Ranunculaceae	キンポ
20	1124	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、帯広八千代道路 野草園土手		N42.54, E143.11	50-60	Adonis ramosa Franch.		フクジュソウ	Ranunculaceae	キンポ
21	1125	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園内、百年記念館壁際		N42.54, E143.11	50-55	Mazus pumilus (Burm.f.) Steenis		トキワハゼ	Scrophulariaceae	ゴマノ
22	1125	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園内、百年記念館壁際		N42.54, E143.11	50-55	Mazus pumilus (Burm.f.) Steenis		トキワハゼ	Scrophulariaceae	ゴマノ
23	1126	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園美術館入り口坂下		N42.54, E143.11	50-60	Alnus japonica (Thunb.) Steud.		ハンノキ	Betulaceae	カバノ
24	1127	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園美術館入り口坂下		N42.54, E143.11	50-60	Alnus hirsuta (Spach) Turcz. ex Rupr. var. hirsuta		ケヤマハンノキ	Betulaceae	カバノ
25	1128	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園八千代線側動物園入口付近		N42.54, E143.11	50-60	Draba nemorosa L.		イヌナズナ	Brassicaceae	アブラ
26	1128	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園八千代線側動物園入口付近		N42.54, E143.11	50-60	Draba nemorosa L.		イヌナズナ	Brassicaceae	アブラ
27	1128	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園八千代線側動物園入口付近		N42.54, E143.11	50-60	Draba nemorosa L.		イヌナズナ	Brassicaceae	アブラ
28	1128	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園八千代線側動物園入口付近		N42.54, E143.11	50-60	Draba nemorosa L.		イヌナズナ	Brassicaceae	アブラ
29	1128	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園八千代線側動物園入口付近		N42.54, E143.11	50-60	Draba nemorosa L.		イヌナズナ	Brassicaceae	アブラ
30	1129	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園八千代線側動物園入口付近野草園斜面		N42.54, E143.11	50-60	Anemone raddeana Regel		アズマイチゲ	Ranunculaceae	キンポ
31	1129	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園八千代線側動物園入口付近野草園斜面		N42.54, E143.11	50-60	Anemone raddeana Regel		アズマイチゲ	Ranunculaceae	キンポ
32	1130	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園内 おびひろっ子の像付近カラマツ林床		N42.54, E143.11	50-60	Viola hondoensis W.Becker et H.Boissieu		アオイスミレ	Violaceae	スミレ
33	1130	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園内 おびひろっ子の像付近カラマツ林床		N42.54, E143.11	50-60	Viola hondoensis W.Becker et H.Boissieu		アオイスミレ	Violaceae	スミレ
34	1130	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園内 おびひろっ子の像付近カラマツ林床		N42.54, E143.11	50-60	Viola hondoensis W.Becker et H.Boissieu		アオイスミレ	Violaceae	スミレ
35	1130	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園内 おびひろっ子の像付近カラマツ林床		N42.54, E143.11	50-60	Viola hondoensis W.Becker et H.Boissieu		アオイスミレ	Violaceae	スミレ
36	1130	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園内 おびひろっ子の像付近カラマツ林床		N42.54, E143.11	50-60	Viola hondoensis W.Becker et H.Boissieu		アオイスミレ	Violaceae	スミレ
37	1131	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園内 彫刻の径東側斜面林床		N42.54, E143.11	50-60	Anemone raddeana Regel		アズマイチゲ	Ranunculaceae	キンポ
38	1131	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園内 彫刻の径東側斜面林床		N42.54, E143.11	50-60	Anemone raddeana Regel		アズマイチゲ	Ranunculaceae	キンポ
39	1132	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、帯広八千代道路 緑ヶ丘交差点付近		N42.54, E143.11	50-60	Salix rorida Laksch. f. roridaeformis (Nakai) Kimura ex H.Ohashi		コエゾヤナギ	Salicaceae	ヤナキ
40	1132	北海道帯広市緑ヶ丘2番地、帯広八千代道路 緑ヶ丘交差点付近		N42.54, E143.11	50-60	Salix rorida Laksch. f. roridaeformis (Nakai) Kimura ex H.Ohashi		コエゾヤナギ	Salicaceae	ヤナキ

採集地(ローマ字・日本語)、Note(採集地詳細)、学名は全て一行書き込み

標本ラベルに流し込む事を念頭に置いた台帳の書式を設定

館での登録の流れ

標本作製

標本データベースへ入力(ファイルメーカー)

標本番号付与

標本ラベル製作

同定

標本台帳(エクセル)へ
登録

S-Netへ登録

Herbarium of the Obihiro Centennial City Museum (OCCM)
Obihiro, Hokkaido, Japan
帯広百年記念館

重複標本

Salicaceae
ヤナギ科

Salix rorida Laksch.
f. *roridaeformis* (Nakai) Kimura ex H. Ohashi
コエゾヤナギ

Hab. Japan, Hokkaido; Tokachi, Obihiro-shi, Midorigaoka,
in the Midorigaoka Park
北海道帯広市緑ヶ丘2番地、緑ヶ丘公園、ウツベツ川沿、緑南福祉センター駐車場

Note Latitude N42.54, E143.11
Altitude 55-60 m

Coll. MOCHIDA Makoto (持田 誠)

Det. MOCHIDA Makoto (持田 誠)

Date Apr. 14, 2011 #MOCHIDA 1157

S-Netへの登録手順

1. エクセルデータ(ファイルメーカーデータ)の複製または書き出し

2. S-Net登録にふさわしく無い標本の粗抽出

[除外対象]

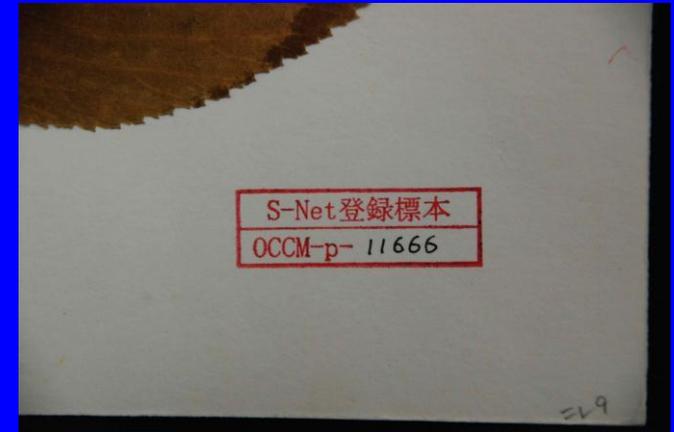
- ・データ不備(採集場所・採集年月日)
- ・未同定標本(学名等の入力できない)

3. 産地情報チェック

- ・市町村名が入っていない標本への情報の補完
- ・重複地名の再確認(十勝産標本のみ。十勝以外の標本で重複の可能性のある標本はここで今回の登録から除外する→神社仏閣名しかない標本等)

4. 緯度経度入力標本の選定と入力

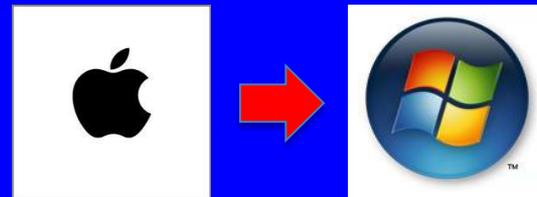
- ・座標が入力可能な標本の抽出と入力。適当でないと判断した標本は入力しない。



整形・変換・提出および台帳修正

5. Windowsへのデータ移動

当館の学芸部門は全てMacなため、S-Netの事前整形ツールにかけるために共用Windows(1台しかない!)へデータを移動



6. 事前整形ツールにて提出用に整形

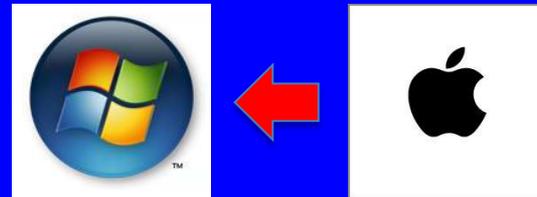
・当館オリジナルの標本台帳上のミスを整形ツールにて発見し、修正を行なう(標本番号の重複、地名表記の誤記、学名の不備など)。

(この過程でしばしばMacとWindowsとの間でデータが往き来する)

7. 送信用データへの変換

(この工程でもしばしばMacとWindowsとの間でデータが往き来する)

8. 発送・データ提出



9. Macへのデータ移動

オリジナル台帳へ修正データを移す。台帳にS-Net登録済み標本であることを明記する(標本へは台紙へ押印をする)

同定された標本しか登録できない

あたりまえだが、未同定標本は登録の対象外となる



ヤナギ科の大半が登録できない状態にある

寄贈された時点で、産地情報はあがるが同定されていない標本も多数含まれており、特にヤナギ科の大半が葉のみの未同定標本であるため、現在のところ登録保留の状態
→Salix sp.で登録する事に意味はあるか？
→意味はあるが、どうやって登録するか？

No. _____

科 _____

学名 _____

和名 _____

産地 狩勝旧道 _____

採集 _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____

採集者 多和ききよう _____

摘要 _____

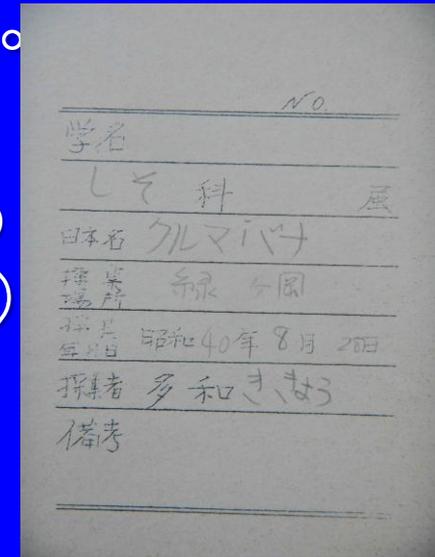
東京前川科学株式会社

産地情報の曖昧さから登録できない

寄贈標本には産地情報が曖昧なものも多い。

〔除外対象〕

- ・同一地名が存在するが、どっかはっきりしないもの
(例:シカリベツ・・・十勝にはシカリベツが3箇所ある)
- ・神社仏閣などの名称しかないもの
(同一地名と同じ問題を持つ)



1. ただし、今後、S-Netへの登録標本が増える事で、採集者の足取りから採集地を同定しなおす事が可能になる→採集者の足取りの探求→S-Netでの課題
2. 同一郡名の問題もあり、北海道では地方名を含めた方が使用者の誤りが少なくなるのではないか？と思われる(例:上川郡)。推奨されているのは天気予報で用いられる地帯区分(かつての支庁とも異なる)

行政区画が跨がる採集地情報

十勝岳、大雪山、日高山系および湖沼など。山名だけで、具体的な市町村が判明しないものは登録を保留。



採集地の幅を持たせた登録ができるの良いのでは？

例：十勝岳・・・上川郡新得町（十勝）、上川郡美瑛町（上川）、空知郡上富良野町（空知）

一部の山岳地については、山名だけの標本の場合、山頂を管轄する市町村名を入力する方向で進めている。

英語変換・「採集地詳細」の問題

事前整形ツールで及ばない「採集場所詳細」の英語変換。英語化が困難というよりも作業が煩雑でめんどう。



採集地詳細そのものをラベル通りに入力する必要があるか？という判断が必要。

→利用者のスケールによって必要性が異なって来る。

例：札内川などの地形名称は全体に必要だが、字名、部落名などをどうするか？環境情報をどうするか？

→学芸員自身の判断が必要になり、他者に任せにくい。

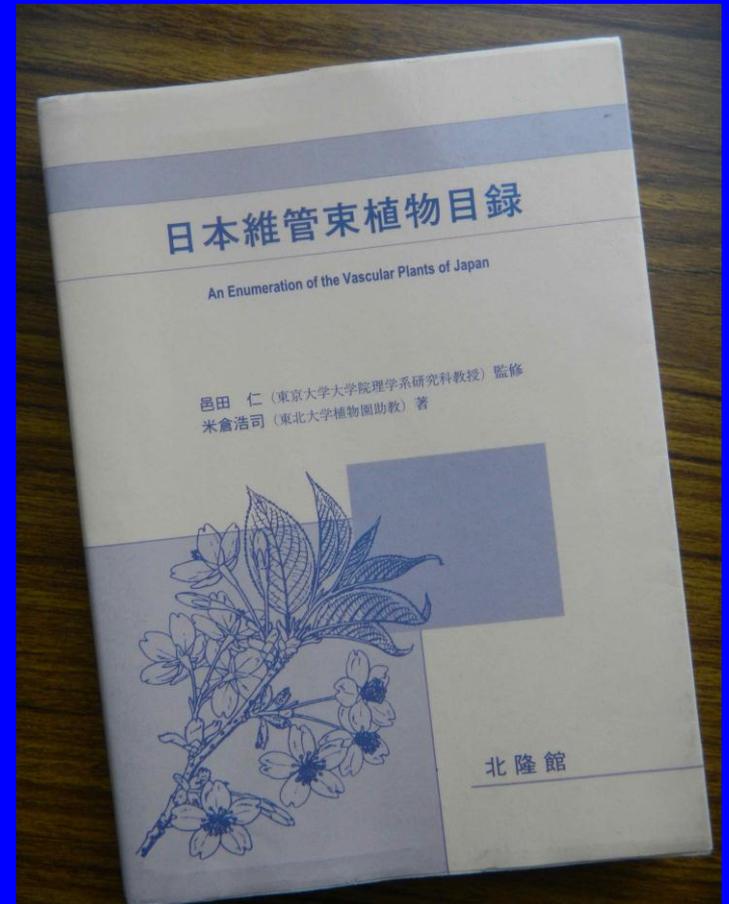
「採集地」を「採集市町村名」と「採集地集落名等」に分け、字名などを書く欄と地形や環境情報などを書く「採集地詳細」に分けてはどうか？

科名・学名の変換ツールがあると良い

そもそも学名が記載されていない標本に、学名や科名を与える必要・・・現在は手作業



Yリストなどの学名をATOKなどで自動変換できる入力支援ソフトの開発が望ましい。・・・補助者へ作業を委託しやすい。



変換ツールのエラーの原因

変換ツールにかける



エラーが見つかる



エラーの原因をさがす



原因がわからない



登録対象から除外

エラー内容	項目名	標本番号	行
必須項目	学名	87	6
必須項目	学名	129	15
必須項目	学名	143	16
必須項目	学名	436	119
必須項目	学名	479	132
必須項目	学名	799	249
必須項目	学名	845	294
必須項目	学名	851	300

Macで動いて欲しい！

事前整形ツール、変換ツール含めて、Windowsでしか動かない。
実は当館ではこれが最大の問題。

学芸は全員Macで、Windowsは事務系か来客講演用の1台のみ。



事務系のパソコンにはセキュリティの面から外からデータやソフト
を入れられず、事実上、使えるパソコンが1台しかない。



ふだん使わない機種だけに作業が繁雑な事と、パソコンそのもの
が1台しか無いので、時期には占領状態になる云々。

ぜひMac版の開発を。



二重台帳になる恐れ

データ変換など、S-Net登録作業の過程でオリジナル台帳に記載ミスがある事を発見、または情報を補完。



S-Netへの提出後にオリジナル台帳へ修正などの成果を反映。
→実はけっこう手間がかかる。(作業記録・台帳照合などの確認作業の手間・時間・段取りetc...)



S-Netへの提出データを新規に台帳とし、オリジナル台帳を廃棄するか？(未提出データとの整合が課題)

地方博物館におけるS-Netへの課題

データを公開したがない館が少なくない

＜懸念1＞S-Netへ公開する事で標本に関する問い合わせが増大するのでは？

＜懸念2＞未整理標本が多いので、活用できる状態にない。



＜要因＞収蔵スペースが無く死蔵状態にあり、改善の見込みが無い。

＜要因＞植物担当もしくは分類学的素養を持つ学芸員がいないため、あまり触れられたくない(標本が扱えない)

→ たとえ予算がついても標本の利活用に労力をかける事ができない → 人的・物理的もしくは学芸員的？に

出せない標本・
出したら戻せない標本(帯広)



S-Netの助成金を使って改善
(帯広)

